

えんぴつ

えんぴつを、ゆびでじゆうにうごかせるようになると、じをきれいに、はやくかけるようになります。えんぴつのもちかたをまだおぼえていないひとは、がんばって、しっかりおぼえましょう。

えんぴつは、ひとさしゆびにくっつくように。えんぴつと、ひとさしゆびのあいだにすきまをつくらない。

えんぴつは、すこしてまえにかたむける。

はじめは、かきにくくても、いつもじぶんできをつけて、3かけつくらいがんばれば、じょうずにかけるようになるよ。がんばれ。

ひとさしゆびは、ちょっとまるくふくらむようにして、えんぴつをうえからおさえる。ぜったいにこのへんをはんたいにそらせない

このこうが、さかになるように。

おやゆびと、ひとさしゆびをくっつけなくて、すこしあいだをあける。

おやゆびは、まるくふくらむようにする。ぴーんとまっすぐにしたり、はんたいにそらせたりしない。

このひらの、こゆびがわのはじで、かみをこすらない

ひとさしゆびのさきは、えんぴつのけずりめかすこし上にあてる。

このひらの、こゆびがわのつけねのこりこりしたあたりを、かみにつける。

おやゆびのつめは、ひとさしゆびのつめのほうにおける。

なかゆびは、えんぴつにあてる。

こゆび・くすりゆびのさきも、かみにつける。

うでは、つくえにつける。